

姫路市障害者等実態意向調査
結果報告書
(概要版)

令和2年3月

姫路市

1 調査の目的

「姫路市障害福祉推進計画(計画期間:平成30年度～令和2年度)」の改訂のための基礎調査とするため、実態意向調査を実施する。

2 調査対象

- ・障害者と障害児: 令和元年12月1日現在、本市にお住まいの障害のある方々
- ・事業所: 令和元年12月1日現在、本市に所在する障害福祉サービス事業所等

3 調査期間

令和2年1月8日～令和2年1月31日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

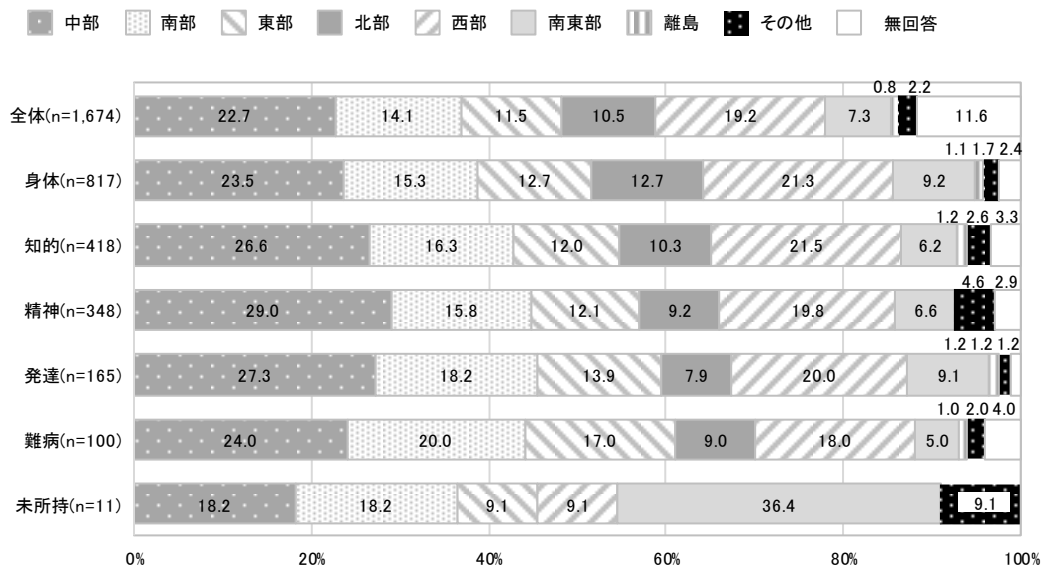
種類	配布数	有効回答数	有効回収率
障害者	3,160 件	1,674 件	53.0%
障害児	790 件	330 件	41.8%
事業所	300 件	211 件	70.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。(無回答を除く)

問2 現在お住まいの小学校区を選び、番号に○を付けてください。

「中部」の割合が 22.7%と最も高く、次いで「西部」の割合が 19.2%、「南部」の割合が 14.1%となりました。



問3 あなたの障害者手帳などについておたずねします。

「身体障害者手帳」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「療育手帳」の割合が 25.0%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が 20.8%となりました。

単位: %

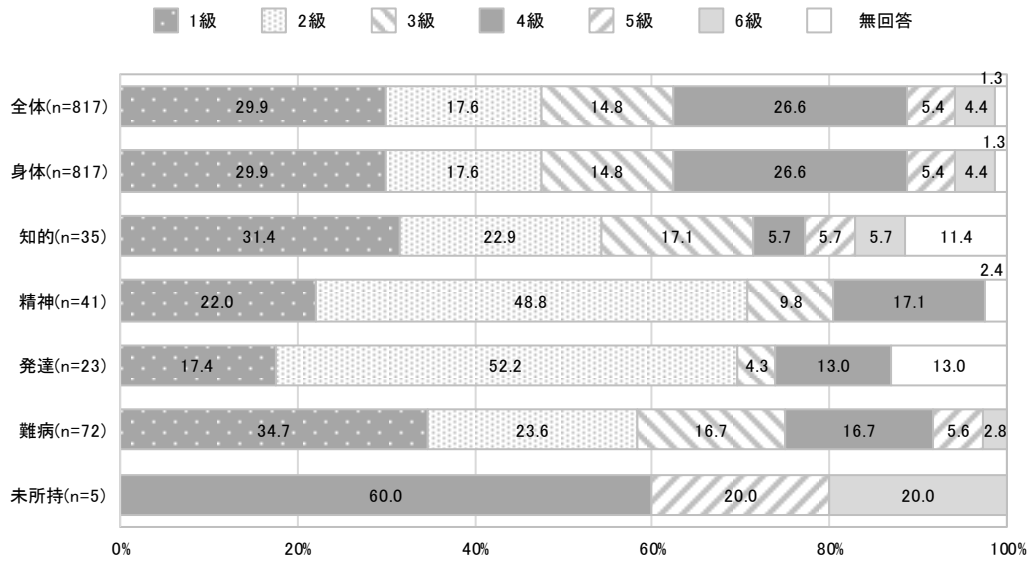
区分	有効回答件数(件)	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	発達障害の診断	難病の診断	手帳は持っていない	無回答
全体	1,674	48.8	25.0	20.8	9.9	6.0	0.7	11.1
身体	817	100.0	4.3	5.0	2.8	8.8	0.6	-
知的	418	8.4	100.0	7.7	26.8	4.8	-	-
精神	348	11.8	9.2	100.0	17.5	4.3	0.3	-
発達	165	13.9	67.9	37.0	100.0	7.3	-	-
難病	100	72.0	20.0	15.0	12.0	100.0	1.0	-
手帳未所持	11	45.5	-	9.1	-	9.1	100.0	-

(1)あなたは下記の障害者手帳をお持ちですか。また、発達障害や難病の診断を受けておられますか。当てはまる番号に○を付け、「1」～「5」を選んだ方は、等級なども○を付けてください。

(1) 身体障害者手帳

等級

「1級」の割合が29.9%と最も高く、次いで「4級」の割合が26.6%、「2級」の割合が17.6%となりました。



主な障害

「肢体障害」の割合が29.3%と最も高く、次いで「その他」の割合が16.4%、「内部機能障害」の割合が13.8%となりました。

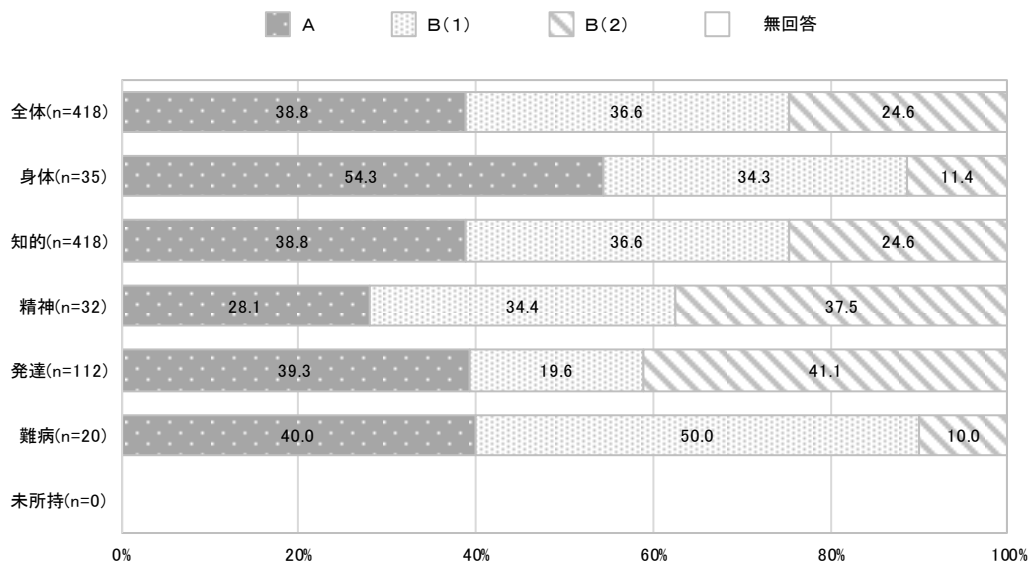
単位：%

区分	有効回答件数(件)	視覚障害	言語機能障害	肢体障害	内部機能障害	その他	無回答
全体	817	5.0	3.1	29.3	13.8	16.4	34.5
身体	817	5.0	3.1	29.3	13.8	16.4	34.5
知的	58	-	3.4	15.5	-	20.7	60.3
精神	58	1.7	1.7	8.6	5.2	13.8	69.0
発達	31	3.2	-	3.2	3.2	19.4	71.0
難病	118	5.1	4.2	16.9	5.9	11.9	55.9
手帳未所持	8	-	-	25.0	-	12.5	62.5

(2) 療育手帳

等級

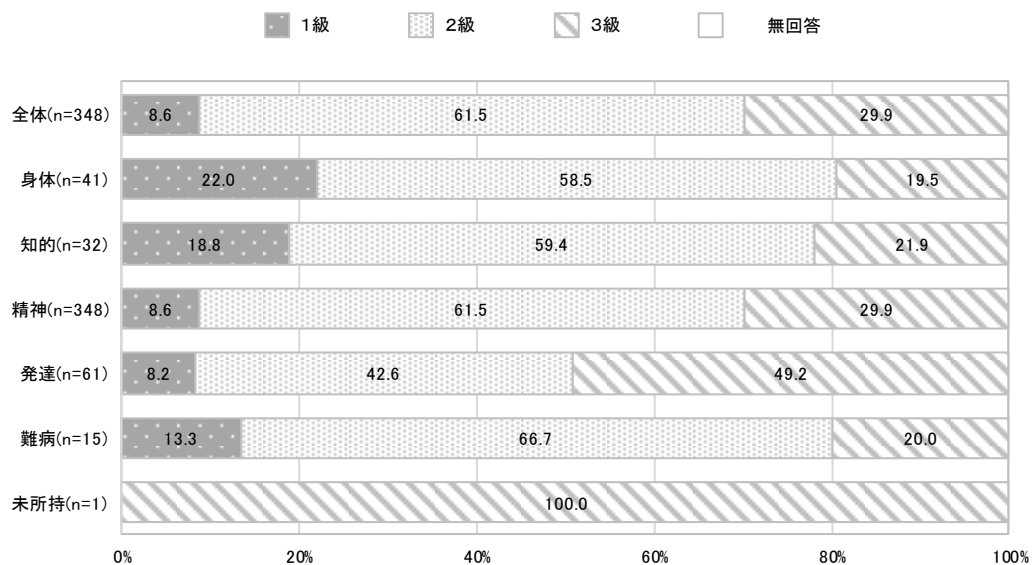
「A」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「B(1)」の割合が 36.6%、「B(2)」の割合が 24.6%となりました。



(3) 精神障害者保健福祉手帳

等級

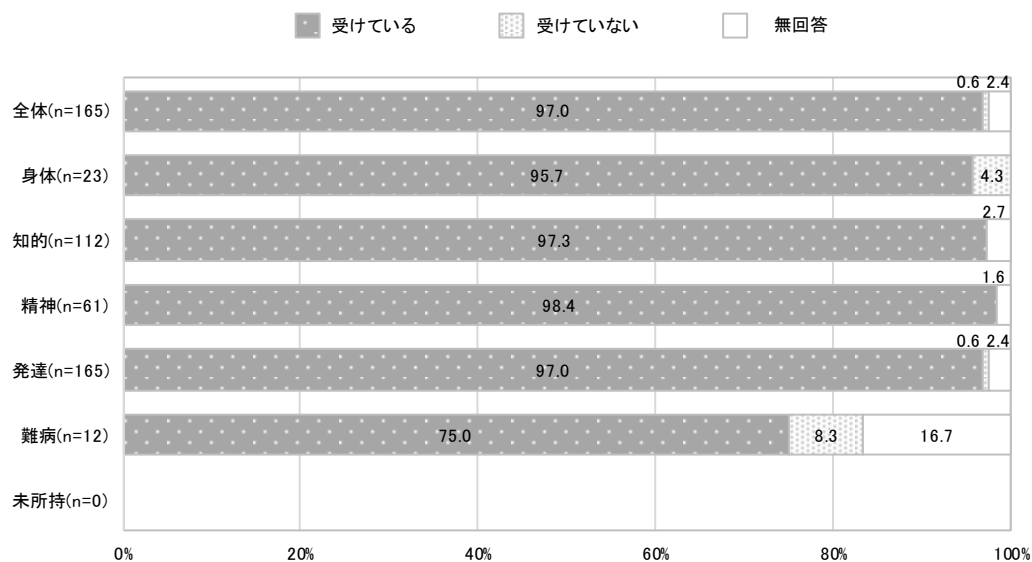
「2級」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「3級」の割合が 29.9%、「1級」の割合が 8.6%となりました。



(4) 発達障害の診断

診断

「受けている」の割合が97.0%となっています。



障害種類

「自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)」の割合が56.4%と最も高くなっています。

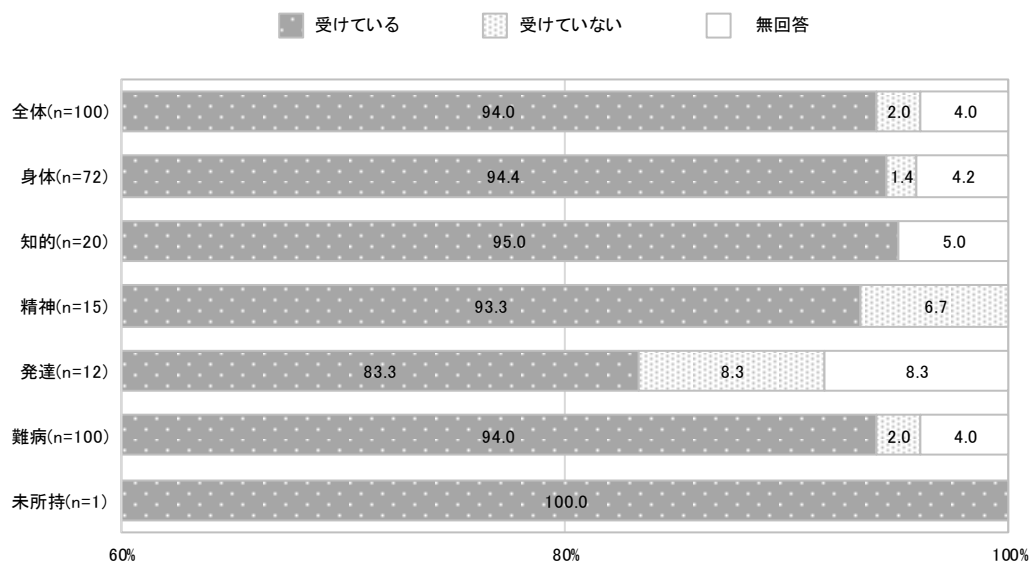
単位:%

区分	有効回答件数(件)	自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)	学習障害(LD)	(ADHD) 注意欠陥多動性障害	その他	無回答
全体	165	56.4	3.0	10.9	10.9	24.2
身体	23	21.7	-	8.7	13.0	56.5
知的	121	60.3	3.3	6.6	9.9	19.8
精神	63	49.2	3.2	15.9	9.5	22.2
発達	165	56.4	3.0	10.9	10.9	24.2
難病	12	41.7	8.3	16.7	16.7	16.7
手帳未所持	0	-	-	-	-	-

(5) 難病の診断

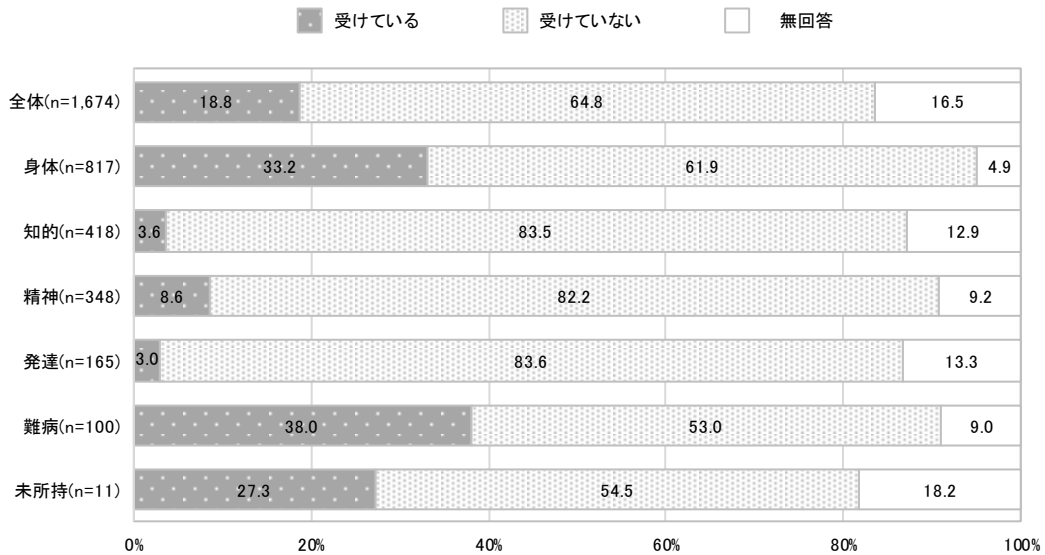
診断

「受けている」の割合が 94.0%、「受けていない」の割合が 2.0%となっています。



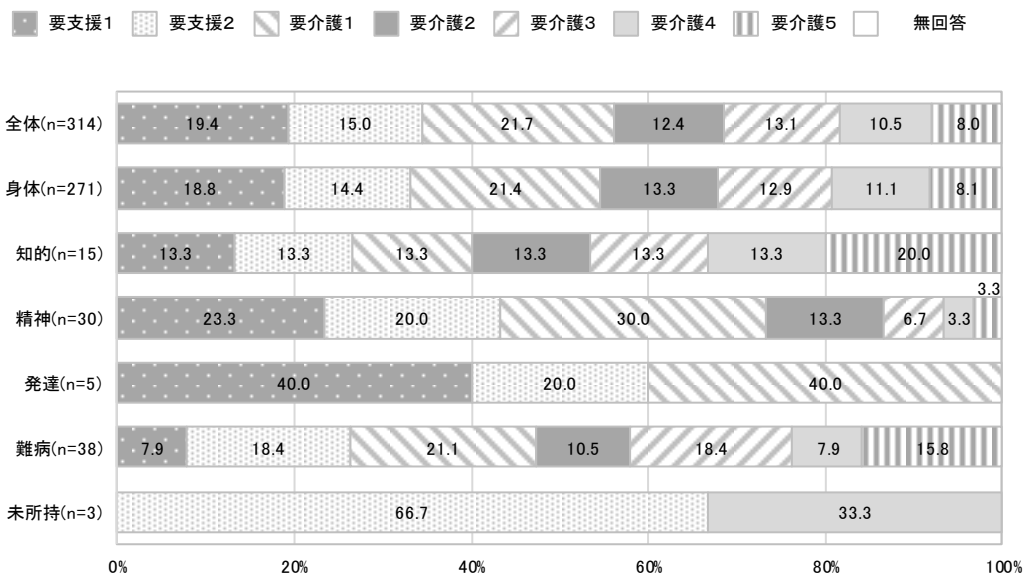
(2)あなたは、介護保険の要介護認定を受けておられますか。当てはまる番号に○を付け、「1」を選んだ方は、要支援度・要介護度の番号に○を付けてください。

「受けている」の割合が 18.8%、「受けていない」の割合が 64.8%となっています。



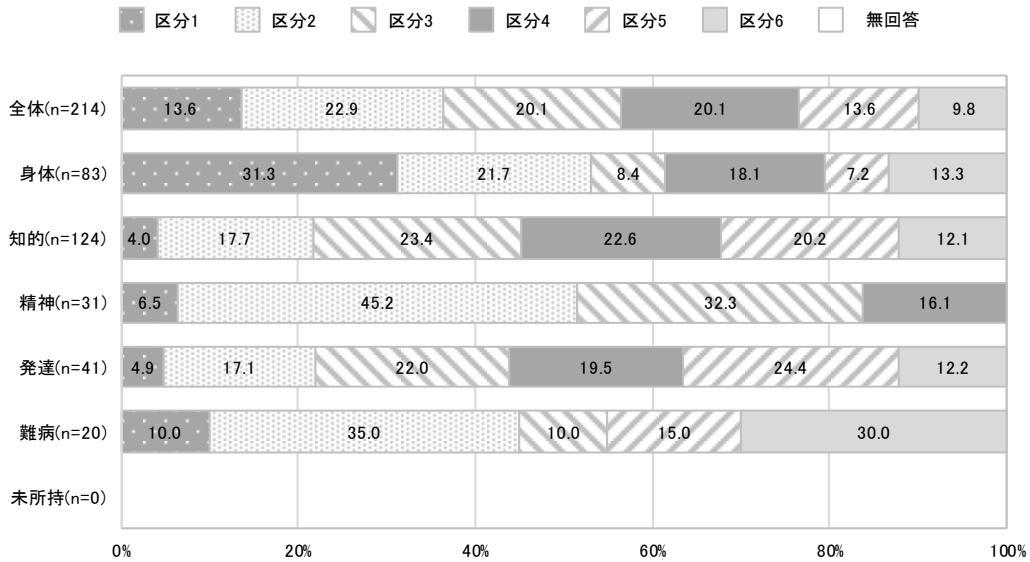
要支援度・要介護度

「要介護1」の割合が 21.7%と最も高く、次いで「要支援1」の割合が 19.4%、「要支援2」の割合が 15.0%となりました。



(3)支給決定による障害支援区分は、次のうちどれですか。当てはまる番号に○を付け、「1」を選ばれた方は、障害支援区分にも○を付けてください。

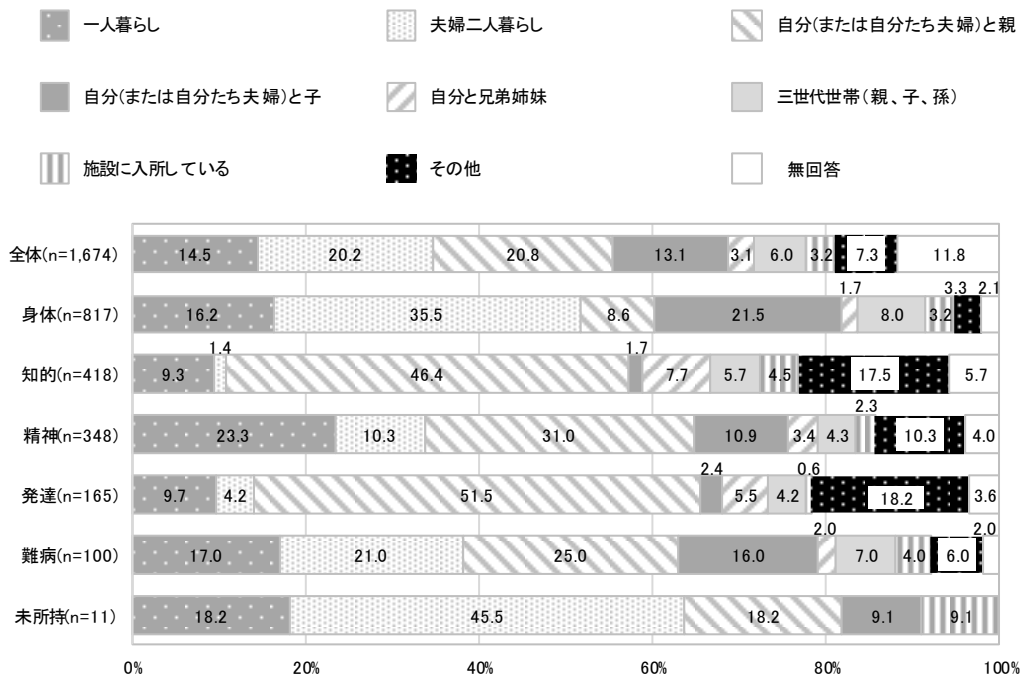
「区分2」の割合が22.9%と最も高く、次いで「区分3」「区分4」の割合が20.1%となりました。



ご家族とお住まいの状況について【全員におたずねします。】

問5 あなたの世帯の構成について、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。入院中の方は、入院前の状況についてお答えください。

「自分(または自分たち夫婦)と親」の割合が20.8%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」の割合が20.2%、「一人暮らし」の割合が14.5%となりました。

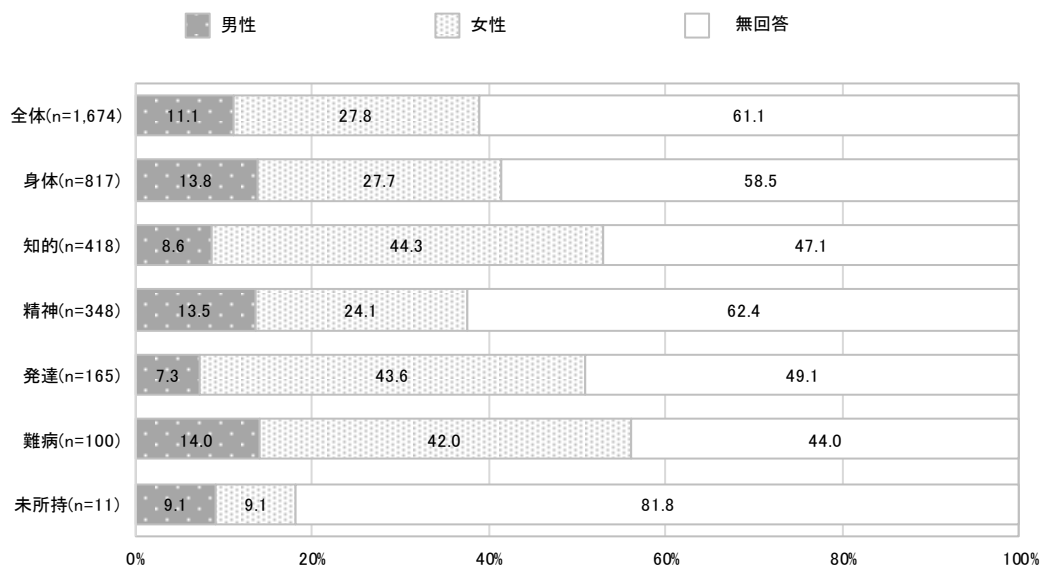


【問9で「1」を選ばれた方におたずねします。】
 問 10 介助の状況についておたずねします。

(2) 主な介助者の性別、年齢を記入してください。

性別

「男性」の割合が 11.1%、「女性」の割合が 27.8%となりました。



問 14 あなたにとって、心配事や悩みを相談できる人はどなたですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「家族」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「病院などの医師、看護師、ソーシャルワーカー」の割合が 20.5%、「友人、知人」の割合が 17.4%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	家族	友人、知人	市の福祉関連担当職員	保健師、保健所職員	相談支援事業所の相談員	施設や事業所の職員	職場の上司や同僚	学校の先生
全体	1,674	68.5	17.4	5.8	1.4	10.8	12.0	2.7	0.4
身体	817	78.2	20.3	5.0	1.3	5.8	6.2	1.7	0.1
知的	418	74.6	11.0	9.1	0.5	22.0	30.4	6.5	1.4
精神	348	69.5	25.6	7.8	3.7	16.4	10.9	2.3	0.3
発達	165	71.5	13.9	6.1	1.2	24.8	23.0	4.8	1.2
難病	100	80.0	13.0	9.0	5.0	16.0	12.0	2.0	-
手帳未所持	11	54.5	27.3	-	-	-	9.1	-	-

区分	病院などの医師、看護師、ソーシャルワーカー	ホームヘルパーやガイドヘルパー	障害者団体の職員、ボランティアなど	民生委員、児童委員、障害者相談員	相談できる人がいない	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	20.5	3.7	2.0	2.3	3.8	3.8	4.2	5.5
身体	18.5	3.3	1.1	2.7	3.3	3.5	4.8	5.1
知的	13.4	4.8	3.8	2.4	2.4	5.7	2.9	5.3
精神	43.7	4.9	3.4	2.0	7.2	4.9	5.2	2.0
発達	23.0	3.6	6.1	1.8	6.1	8.5	5.5	3.6
難病	32.0	5.0	1.0	2.0	5.0	3.0	2.0	5.0
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	9.1	27.3

問 19 あなたは、ご近所の方との程度お付き合いしていますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「道で会えばあいさつする人がいる」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「顔もよく知らない人がほとんど」の割合が 19.0%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	が い る	困 り 、 助 け あ つ た り す る 人	お し や べ り や 長 話 を す る 人	道 で 会 え ば あ い さ つ す る 人	と 顔 も よ く 知 ら な い 人 が ほ と ん ど	く 近 い 隣 の つ て い な い 人 が ほ と ん ど	無 回 答
全体	1,674	12.7	15.2	54.4	19.0	10.3	10.2	
身体	817	19.1	25.0	67.9	12.7	6.0	8.9	
知的	418	7.9	6.7	51.7	24.6	16.3	13.4	
精神	348	8.6	8.9	47.4	35.1	20.1	7.5	
発達	165	7.9	4.8	42.4	34.5	18.2	12.7	
難病	100	19.0	16.0	62.0	14.0	13.0	5.0	
手帳未所持	11	45.5	45.5	63.6	-	-	27.3	

【全員におたずねします。】

問 23 あなたが働くとするば(または働き続けるとすれば)、どのようなことが必要だと思われますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

「自分にあつた仕事であること」の割合が 27.7%と最も高く、次いで「通勤が自分でできること」の割合が 17.3%、「就業時間や日数が適切であること」の割合が 16.8%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数(件)	就業時間や日数が適切であること	通勤が自分でできること	休憩、休暇がとりやすいこと	障害者用の設備等が整っていること	自宅で仕事ができること	賃金が妥当であること	自分にあつた仕事であること	雇用形態が安定していること
全体	1,674	16.8	17.3	9.9	7.2	7.7	9.2	27.7	6.5
身体	817	16.5	16.9	10.8	9.1	9.8	7.8	23.6	6.0
知的	418	17.9	23.4	8.4	9.1	3.3	11.5	38.8	7.7
精神	348	27.0	21.3	13.2	6.3	9.5	14.9	34.8	9.8
発達	165	24.8	17.0	8.5	6.1	6.1	21.8	35.8	9.7
難病	100	26.0	25.0	10.0	13.0	9.0	13.0	29.0	3.0
手帳未所持	11	18.2	9.1	-	-	9.1	18.2	36.4	-

区分	会社や家族などの周囲の人が	求人情報が容易に手に入るこ	職場に適切な助言や指導、配慮をしてくれる人がいること	職場以外で適切な助言や指導を受けること	職場での介助者がいること	人間関係をうまく保つことができるようになること	その他	特にない	無回答
全体	12.0	1.4	14.6	2.5	5.6	11.8	2.3	12.0	21.8
身体	8.0	1.0	7.0	1.0	5.6	6.7	2.9	17.6	27.3
知的	20.8	1.4	32.1	4.1	10.3	15.8	1.9	7.4	18.2
精神	15.5	2.0	17.8	5.5	3.7	24.4	2.6	8.0	16.7
発達	23.0	0.6	29.1	5.5	6.1	17.6	3.0	5.5	19.4
難病	18.0	2.0	16.0	3.0	7.0	4.0	6.0	10.0	22.0
手帳未所持	-	-	-	-	-	-	-	27.3	27.3

問 26 普段、あなたはどのような情報通信機器を利用していますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「携帯電話、スマートフォン」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「固定電話」の割合が 31.1%となりました。

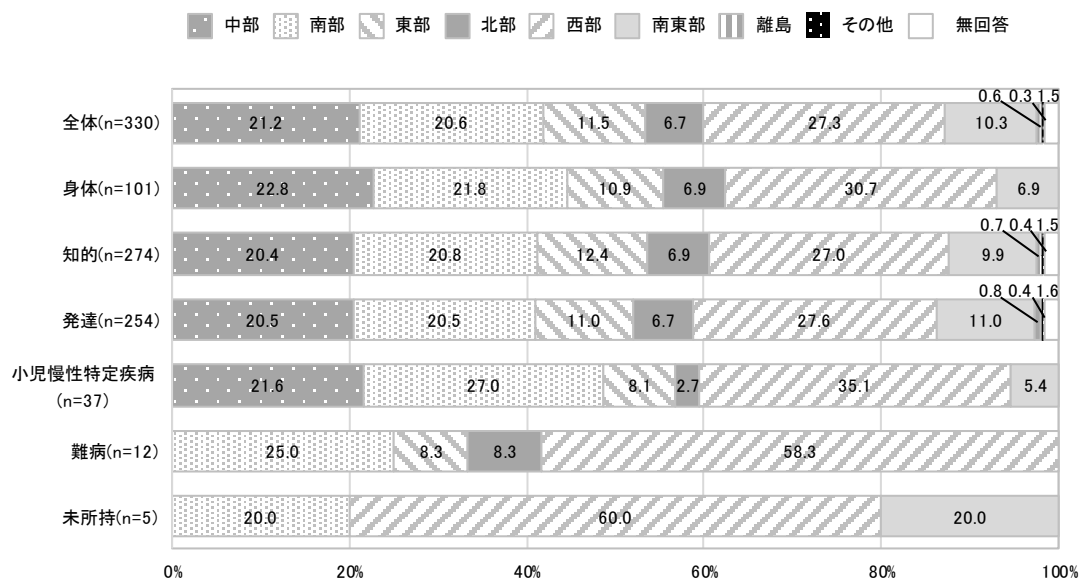
単位：%

区分	有効回答件数（件）	固定電話	ファクス	携帯電話、スマートフォン	パソコン（インターネット）	その他	特に使用しているものはない	無回答
全体	1,674	31.1	6.1	52.2	16.2	1.1	16.5	9.9
身体	817	38.4	8.6	54.1	16.8	1.2	18.0	27.3
知的	418	24.2	3.8	55.7	14.4	1.0	23.7	18.2
精神	348	33.3	4.9	68.7	22.1	2.3	10.9	16.7
発達	165	23.6	3.0	63.0	30.9	1.2	17.0	19.4
難病	100	27.0	8.0	52.0	17.0	5.0	20.0	22.0
手帳未所持	11	45.5	18.2	54.5	9.1	-	27.3	27.3

2 障害児

問2 現在お住まいの小学校区を選び、番号に○を付けてください。

「西部」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「中部」の割合が 21.2%、「南部」の割合が 20.6%となりました。



問3 お子さまの障害者手帳などについておたずねします。

(1) お子さまは下記の障害者手帳をお持ちですか。また、発達障害や難病の診断を受けていますか。当てはまる番号に○を付け、「1」～「5」を選んだ方は、等級なども○を付けてください。

「療育手帳」の割合が 83.0%と最も高く、次いで「発達障害の診断」の割合が 77.0%、「身体障害者手帳」の割合が 30.6%となりました。

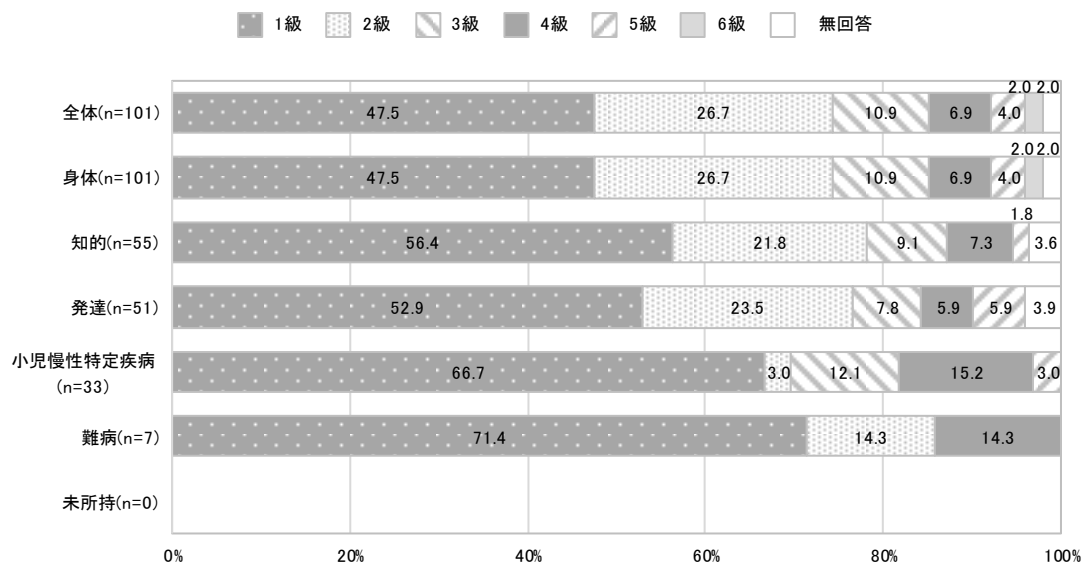
単位: %

区分	有効回答件数(件)	身体障害者手帳	療育手帳	発達障害の診断	小児慢性特定疾病の診断	難病の診断	手帳未所持	無回答
全体	330	30.6	83.0	77.0	11.2	3.6	1.5	56.1
身体	101	100.0	54.5	50.5	32.7	6.9	-	-
知的	274	20.1	100.0	84.3	8.8	3.6	-	-
精神	254	20.1	90.9	100.0	8.3	4.3	0.8	-
発達	37	89.2	64.9	56.8	100.0	16.2	-	-
難病	12	58.3	83.3	91.7	50.0	100.0	-	-
手帳未所持	5	-	-	40.0	-	-	100.0	-

1 身体障害者手帳

等級

「1級」の割合が47.5%と最も高く、次いで「2級」の割合が26.7%、「3級」の割合が10.9%となりました。



主な障害

「肢体障害」の割合が48.5%と最も高く、次いで「その他」の割合が21.8%、「内部機能障害」の割合が20.8%となりました。

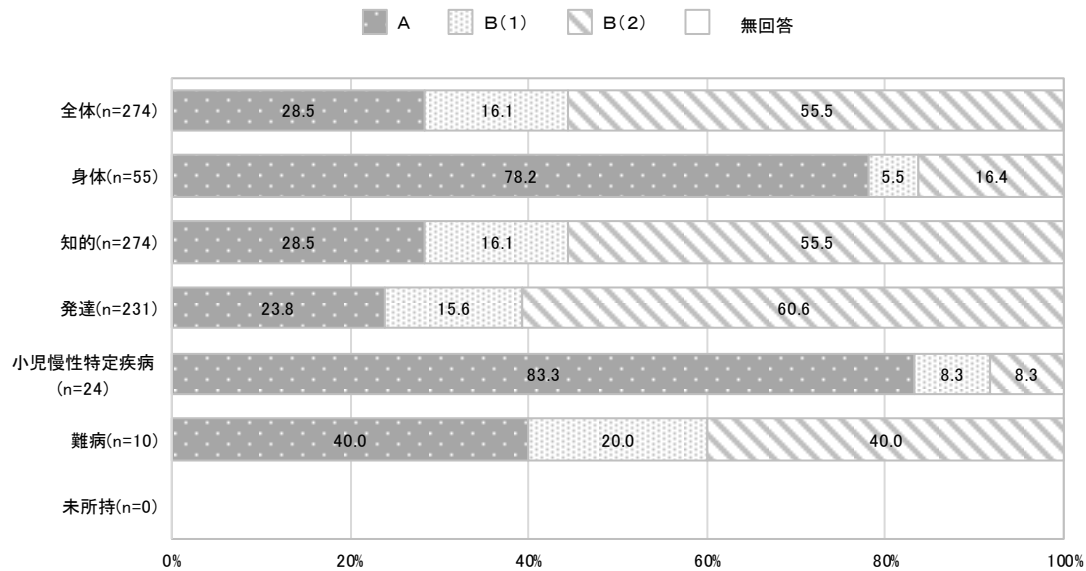
単位：%

区分	有効回答件数(件)	視覚障害	言語機能障害	肢体障害	内部機能障害	その他	無回答
全体	101	5.0	4.0	48.5	20.8	21.8	14.9
身体	101	5.0	4.0	48.5	20.8	21.8	14.9
知的	55	5.5	7.3	56.4	12.7	21.8	94.5
精神	51	3.9	3.9	47.1	25.5	15.7	96.1
発達	33	6.1	3.0	51.5	33.3	24.2	93.9
難病	7	14.3	14.3	71.4	28.6	-	85.7
手帳未所持	0	-	-	-	-	-	-

2 療育手帳

等級

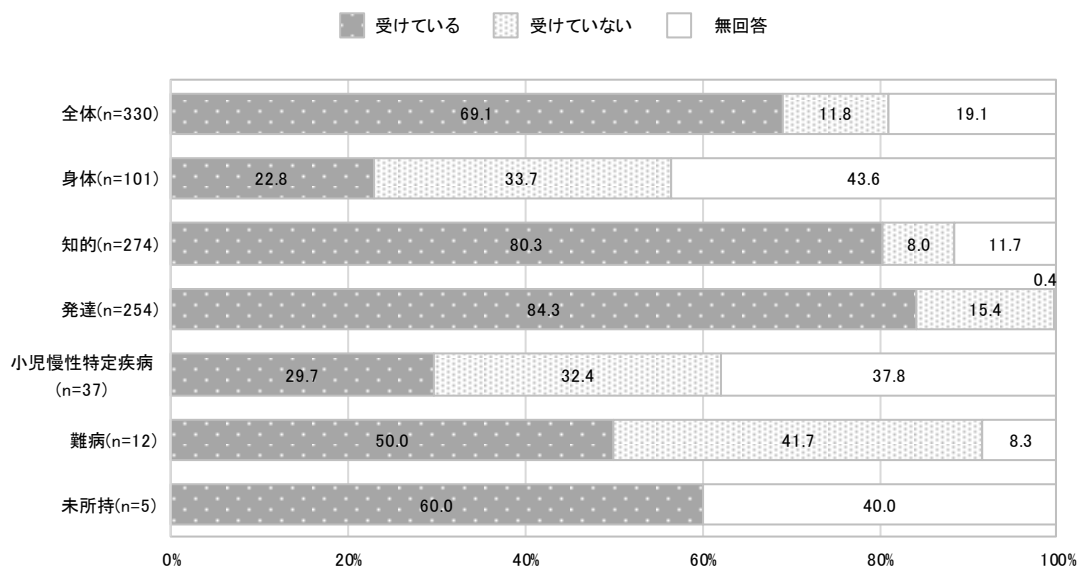
「B(2)」の割合が55.5%と最も高く、次いで「A」の割合が28.5%となりました。



3 発達障害の診断

診断

「受けている」の割合が69.1%、「受けていない」の割合が11.8%となりました。



障害種類

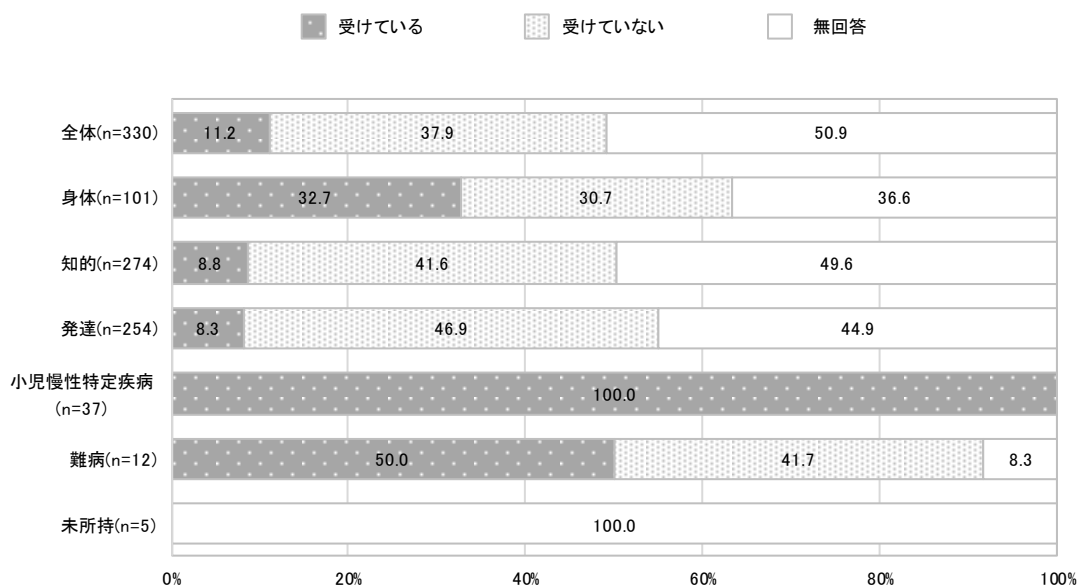
「自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「注意欠陥多動性障害(ADHD)」の割合が 10.6%となりました。

単位: %

区分	有効回答件数(件)	自閉症スペクトラム(広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー症候群など)	学習障害(LD)	注意欠陥多動性障害(ADHD)	その他	無回答
全体	274	69.7	4.7	10.6	8.0	15.7
身体	55	21.8	3.6	1.8	5.5	41.8
知的	274	69.7	4.7	10.6	8.0	15.7
精神	231	82.7	5.6	12.6	9.5	-
発達	24	25.0	-	-	12.5	45.8
難病	10	60.0	-	-	-	10.0
手帳未所持	0	-	-	-	-	-

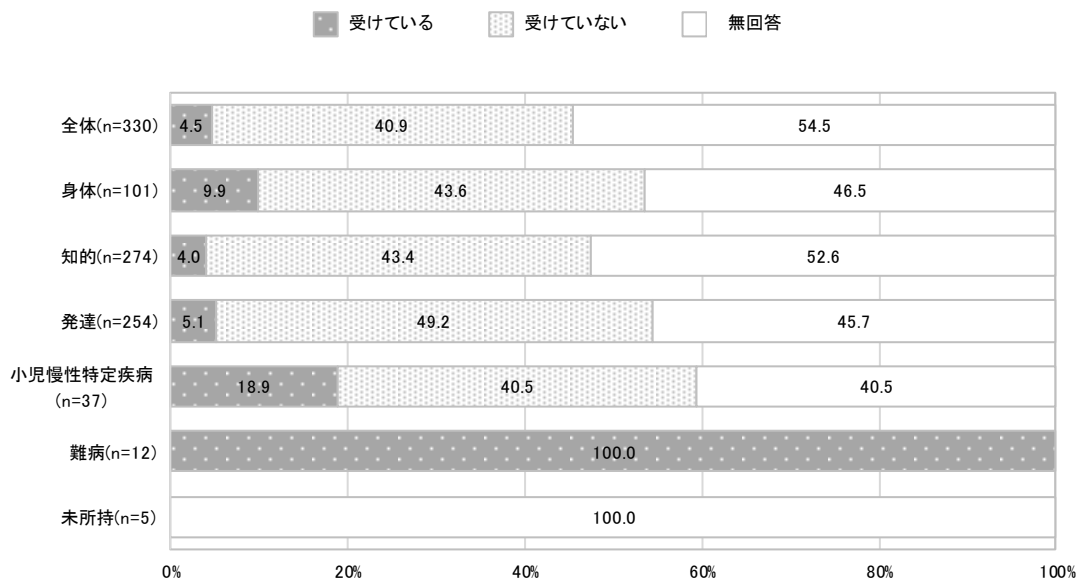
4 小児慢性特定疾病の診断

「受けている」の割合が 11.2%、「受けていない」の割合が 37.9%となりました。



5 難病の診断

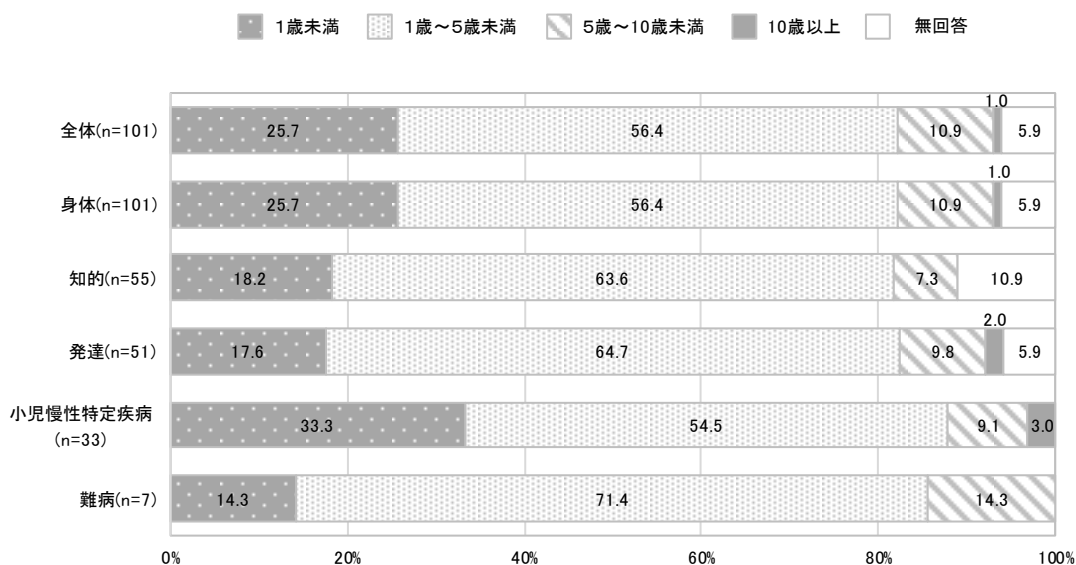
「受けている」の割合が 4.5%と最も高く、「受けていない」の割合が 40.9%となりました。



(2)お子さまの障害・疾患はいつごろからですか。また、上記(1)の設問で「3」「4」を選ばれた方はいつごろ診断を受けられましたか。(1)で選ばれた障害者手帳などの番号の欄にそれぞれご回答ください。

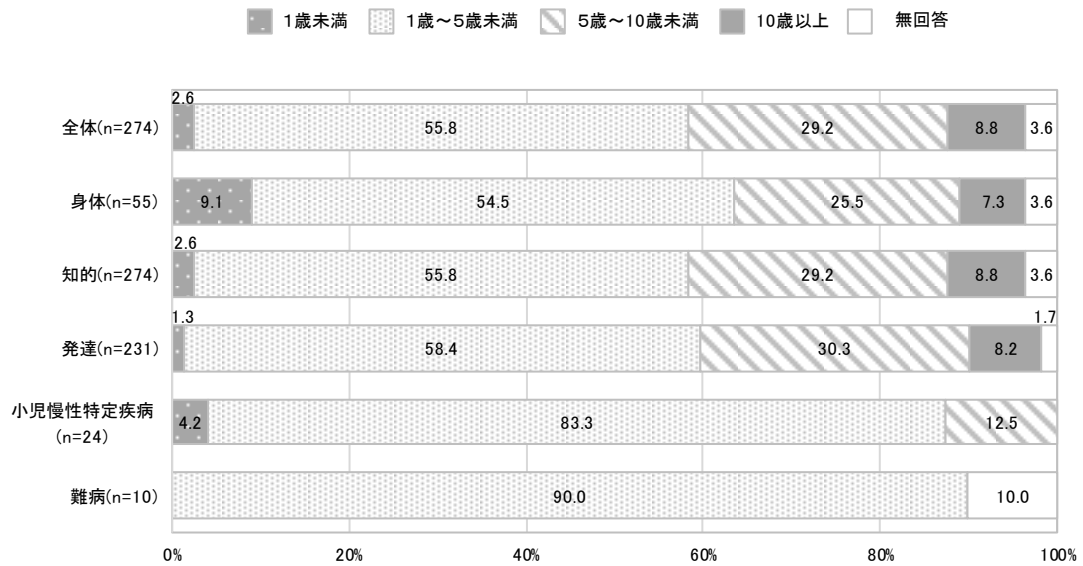
1 身体障害者手帳

「1歳～5歳未満」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「1歳未満」の割合が 25.7%となりました。



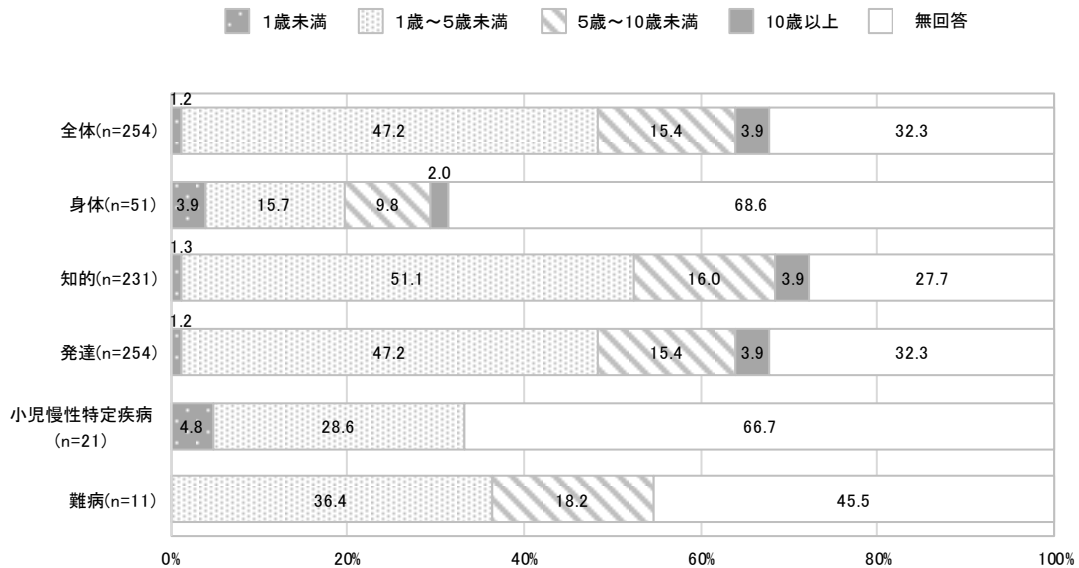
2 療育手帳

「1歳～5歳未満」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「5歳～10歳未満」の割合が 29.2%となりました。



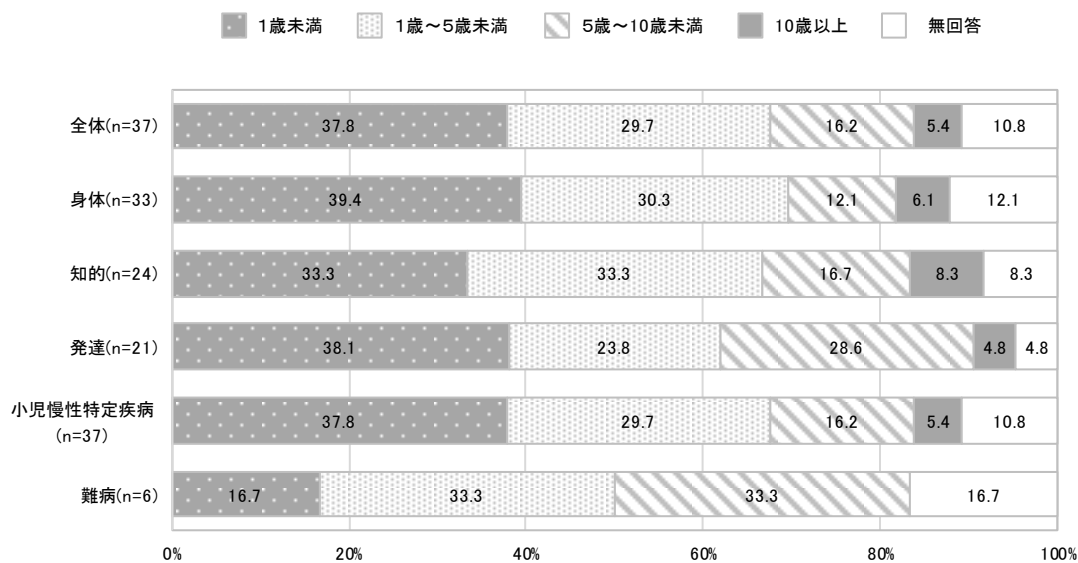
3 発達障害の診断

「1歳～5歳未満」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「5歳～10歳未満」の割合が 15.4%となりました。



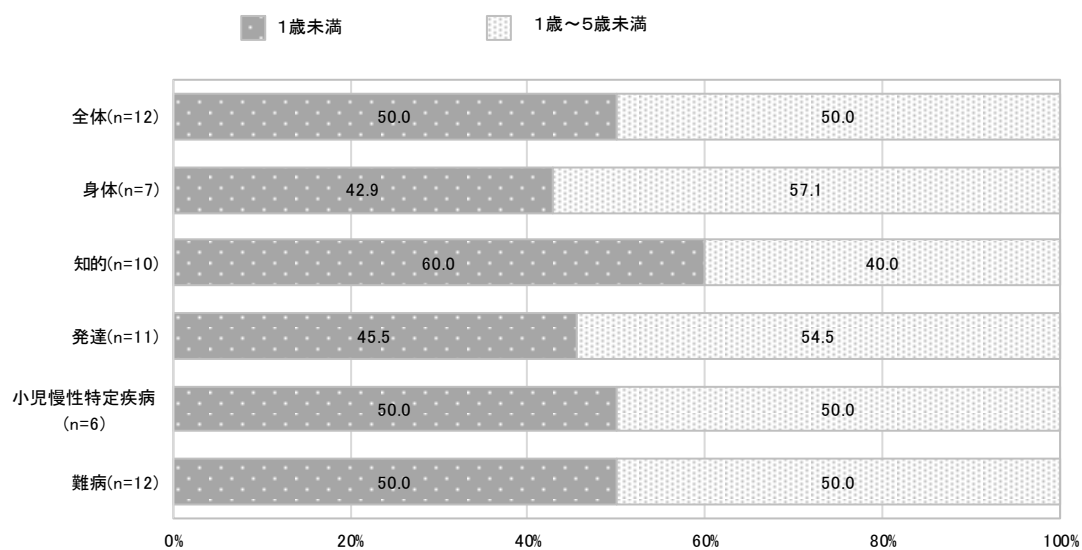
4 小児慢性特定疾病の診断

「1歳未満」の割合が37.8%と最も高く、次いで「1歳～5歳未満」の割合が29.7%となりました。



5 難病の診断

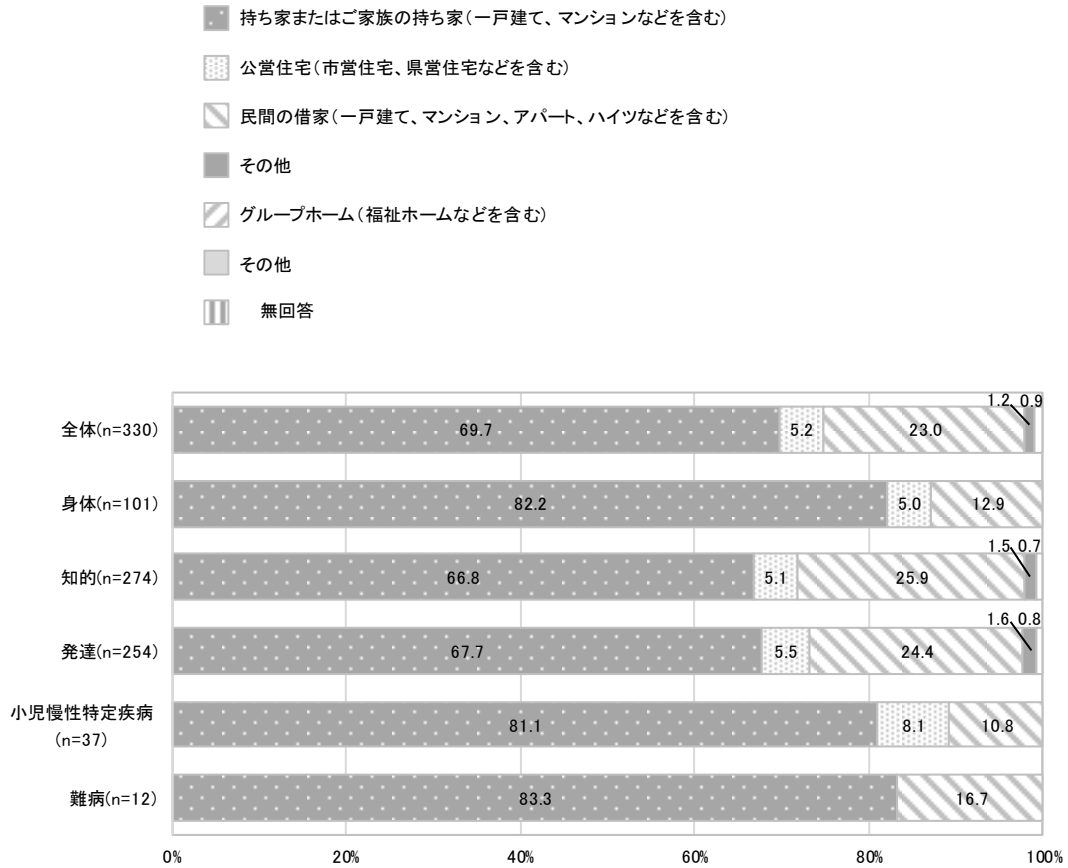
「1歳未満」及び「1歳～5歳未満」の割合が50.0%となりました。



問5 お住まいについておたずねします。

現在のお住まいについて、当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「持ち家またはご家族の持ち家(一戸建て、マンションなどを含む)」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「民間の借家(一戸建て、マンション、アパート、ハイツなどを含む)」の割合が 23.0%となりました。

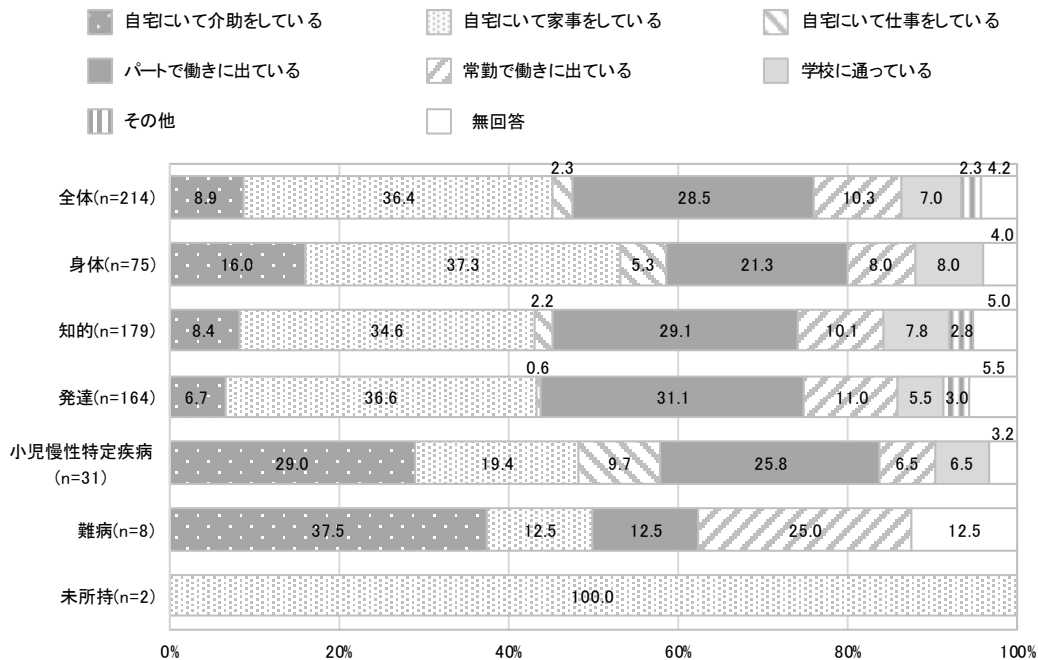


【問7で「1」を選ばれた方におたずねします。】

問8 介助の状況についておたずねします。

(4) 主な介助者の昼間の生活状況は、次のうちどれに当てはまりますか。最も当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

「自宅にいて家事をしている」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「パートで働きに出ている」の割合が 28.5%、「常勤で働きに出ている」の割合が 10.3%となりました。



日常生活の心配事や将来の暮らしについて【全員におたずねします。】

問10 日常生活における心配事などについておたずねします。

(1) お子さまは、日常生活の中で、どのようなことに悩みや不安を感じておられますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「将来のこと」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「勉強や進学のこと」の割合が 59.4%、「仕事や就職のこと」の割合が 57.9%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	勉強や進学のこと	仕事や就職のこと	将来のこと	家族のこと	友達のこと	健康のこと	その他	特にない	無回答
全体	330	59.4	57.9	70.6	25.2	43.0	34.5	8.5	-	6.7
身体	101	42.6	42.6	66.3	21.8	20.8	50.5	6.9	-	10.9
知的	274	57.7	57.7	71.9	26.3	44.9	33.2	9.5	-	5.8
精神	254	64.2	59.8	70.5	28.7	49.6	33.5	9.4	-	5.1
発達	37	40.5	40.5	73.0	40.5	27.0	70.3	8.1	-	5.4
難病	12	58.3	50.0	83.3	50.0	25.0	91.7	-	-	-
手帳未所持	5	80.0	60.0	40.0	20.0	80.0	-	-	-	20.0

(2)お子さまにとって、心配事や悩みを相談できる人はどなたですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「家族」の割合が 84.5%と最も高く、次いで「学校の先生」の割合が 50.9%、「友人、知人」の割合が 27.0%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	家族	友人、知人	市の福祉関連担当職員	保健師、保健所職員	相談支援事業所の相談員	施設や事業所の職員	学校の先生
全体	330	84.5	27.0	6.4	3.0	23.0	26.7	50.9
身体	101	77.2	34.7	4.0	5.0	22.8	21.8	44.6
知的	274	84.3	25.2	7.3	2.6	25.5	27.7	51.5
精神	254	85.8	27.2	7.5	2.8	24.0	28.7	50.8
発達	37	81.1	45.9	2.7	10.8	29.7	24.3	37.8
難病	12	91.7	41.7	-	8.3	33.3	33.3	33.3
手帳未所持	5	100.0	-	-	-	-	80.0	40.0

区分	病、院などの医師、看護師、ソーシャルワーカー	ホームヘルパーやガイド	障害者団体の職員、ボランティア	民生委員、児童委員、障害者相談員	相談できる人がいない	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	23.3	0.9	0.9	0.6	0.9	6.1	6.1	1.2
身体	36.6	3.0	2.0	1.0	1.0	3.0	10.9	1.0
知的	20.4	1.1	0.7	0.7	0.7	6.9	6.2	1.5
精神	21.7	0.4	1.2	0.4	0.8	6.7	5.9	1.6
発達	59.5	2.7	-	-	-	2.7	10.8	-
難病	50.0	8.3	-	-	-	-	-	-
手帳未所持	40.0	-	-	-	-	-	-	-

問 11 お子さまは将来(学校卒業後)、どのような生き方をしたいですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「その日その日を楽しく生きたい」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「自分の趣味を大切にしていきたい」の割合が 39.7%、「家庭を大切にしたい」の割合が 35.5%となりました。

単位:%

区分	有効回答件数(件)	仕事で活躍したい	経済的に豊かになりたい	人から認められて有名になりたい	専門的技術を持ちたい	友達を大切にしたい	家庭を大切にしたい	社会のために役立ちたい	自分の趣味を大切にしていきたい	その日その日を楽しく生きたい	その他	特にない、わからない	無回答
全体	330	31.8	17.9	5.5	19.7	34.8	35.5	23.0	39.7	42.4	3.9	20.9	2.7
身体	101	21.8	9.9	5.0	15.8	28.7	27.7	17.8	30.7	43.6	1.0	19.8	3.0
知的	274	31.4	17.2	4.4	17.5	33.9	35.0	21.5	39.1	45.6	4.7	21.9	2.6
精神	254	33.1	18.1	5.9	20.9	37.0	38.6	23.2	43.7	43.3	4.7	20.1	2.8
発達	37	13.5	-	2.7	10.8	24.3	21.6	24.3	29.7	54.1	2.7	16.2	5.4
難病	12	41.7	16.7	-	8.3	25.0	16.7	8.3	41.7	41.7	16.7	16.7	-
手帳未所持	5	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	-	40.0	-

問 15 お子さまが、今、特にやってみたいことはどのようなことですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「友達と遊ぶ」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「趣味を楽しむ」の割合が 37.9%、「家族との時間を大切にする」の割合が 34.8%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	学校に通う	保育園、幼稚園、認定こども園に通う	友達と遊ぶ	勉強に励む	趣味を楽しむ	地域の行事や活動に参加する	クラブ活動に参加する
全体	330	31.5	7.0	45.5	25.5	37.9	7.9	10.9
身体	101	31.7	7.9	45.5	19.8	30.7	8.9	11.9
知的	274	33.2	5.8	43.8	23.7	36.9	8.4	9.5
精神	254	33.1	6.3	48.8	26.8	39.8	9.1	9.4
発達	37	32.4	10.8	43.2	18.9	29.7	5.4	8.1
難病	12	33.3	16.7	58.3	25.0	58.3	8.3	-
手帳未所持	5	20.0	20.0	40.0	60.0	60.0	-	-

区分	スポーツをする	将来、資格を身に付ける必要技術	ボランティア活動に参加する	家族との時間を大切にす	その他	特にない、わからない	無回答
全体	19.4	17.3	1.8	34.8	3.0	13.3	2.1
身体	11.9	12.9	1.0	36.6	1.0	14.9	3.0
知的	18.6	16.8	1.8	35.4	3.6	14.6	2.2
精神	20.5	17.3	2.4	35.4	3.9	13.8	1.2
発達	18.9	5.4	2.7	40.5	-	16.2	2.7
難病	33.3	16.7	-	33.3	-	8.3	-
手帳未所持	40.0	-	-	40.0	-	-	-

問 21 学校での教育についてどのような希望をお持ちですか。当てはまるものを3つまで

「一人ひとりの能力を引き出してほしい」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「集団の中で社会性を身につける教育をしてほしい」の割合が 53.0%、「子どもに様々な社会体験をさせてほしい」の割合が 51.2%となりました。

単位：%

区分	有効回答件数（件）	一人ひとりの能力を引き出してほしい	将来を見据えた個別の教育計画を親の参加のもとで作成してほしい	生活を重視した教育を徹底してほしい	集団の中で社会性を身につける教育をしてほしい	子どもに様々な社会体験をさせてほしい	子どもの日常生活や将来について相談の日常してほしい	その他	無回答
全体	330	59.1	32.4	22.4	53.0	51.2	27.3	7.0	2.1
身体	101	57.4	27.7	24.8	36.6	56.4	26.7	8.9	1.0
知的	274	58.8	33.9	24.5	54.7	48.9	27.7	6.9	-
精神	254	59.4	33.9	25.2	55.1	49.2	28.3	7.1	0.4
発達	37	73.0	32.4	35.1	32.4	51.4	21.6	13.5	-
難病	12	66.7	50.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7	-
手帳未所持	5	60.0	40.0	-	80.0	40.0	-	-	-

問 23 お子さまのこれからの生活に関して、あなたは、どのような不安を感じておられますか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

「就職、進学のこと」の割合が 70.6%と最も高く、次いで「主な介助者がいなくなった場合の生活のこと」の割合が 56.7%、「学校や勉強のこと」の割合が 53.3%となりました。

単位：%

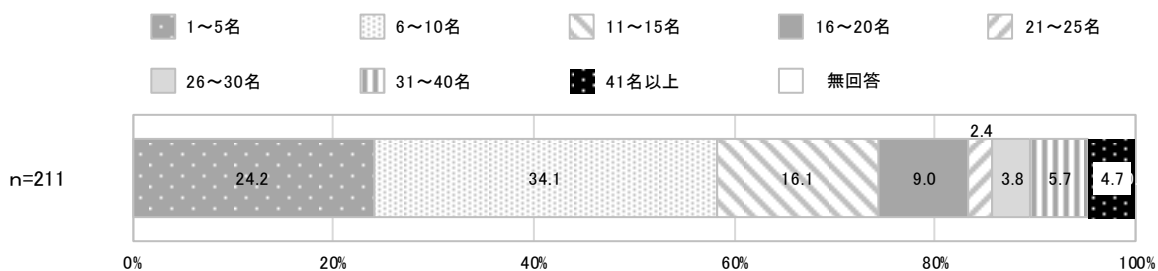
区分	有効回答件数（件）	病気のこと	医療費のこと	生活費のこと	親身になってくれる相談相手	住まいのこと	家族や親戚のこと	友人関係のこと	主な介助者がいなくなった場合の生活のこと	家事に関すること
全体	330	36.1	25.8	42.4	25.2	18.5	14.8	28.2	56.7	16.7
身体	101	57.4	27.7	32.7	11.9	16.8	7.9	8.9	53.5	8.9
知的	274	32.8	23.0	44.5	26.6	19.7	17.2	29.9	60.6	17.9
精神	254	32.3	25.2	43.7	27.2	20.5	17.3	33.1	59.8	18.5
発達	37	81.1	37.8	40.5	13.5	21.6	13.5	10.8	59.5	16.2
難病	12	75.0	33.3	33.3	8.3	16.7	25.0	8.3	50.0	8.3
手帳未所持	5	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	60.0	60.0	40.0

区分	福祉サービスの利用のこと	仕事や職場の人間関係のこと	学校や勉強のこと	就職、進学のこと	結婚、育児のこと	緊急時の対応のこと	財産管理のこと	余暇の過ごし方のこと	その他	特になし	無回答
全体	22.7	27.6	53.3	70.6	25.8	40.9	34.5	23.0	1.8	0.6	1.8
身体	21.8	12.9	36.6	49.5	23.8	37.6	17.8	10.9	-	-	2.0
知的	24.5	28.8	51.1	70.1	23.7	42.3	40.1	26.3	2.2	0.7	2.2
精神	24.8	30.7	56.7	73.2	26.0	42.5	39.0	25.6	2.4	0.8	2.0
発達	18.9	13.5	40.5	35.1	24.3	43.2	18.9	10.8	-	-	2.7
難病	16.7	16.7	50.0	50.0	25.0	41.7	33.3	16.7	-	-	16.7
手帳未所持	20.0	40.0	100.0	80.0	40.0	40.0	40.0	20.0	-	-	-

3 事業所

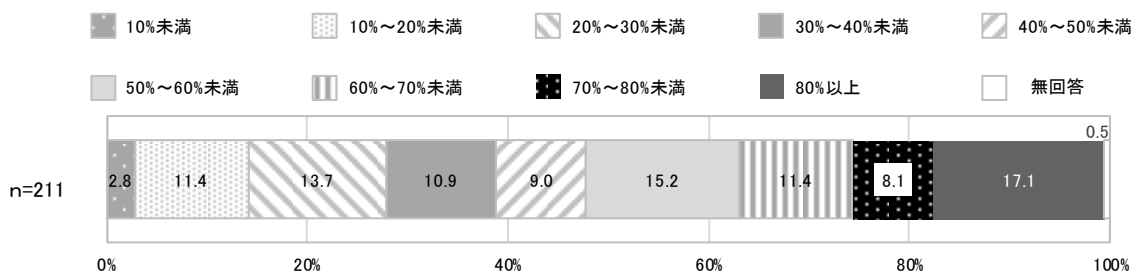
問3 貴事業所に勤務している従業員数についてお尋ねします。
 (1) 貴事業所に勤務している従業員数について、下記の欄にご回答ください。

「6～10名」の割合が 34.1%と最も高く、次いで「1～5名」の割合が 24.2%、「11～15名」の割合が 16.1%となりました。



常勤職員率

「80%以上」の割合が 17.1%と最も高く、次いで「50%～60%未満」の割合が 15.2%、「20%～30%未満」の割合が 13.7%となりました。



問4 貴事業所の利用者数についてお尋ねします。

(1) 貴事業所の昨年度(平成30年度)における、障害種別ごとの平均利用者数についてお尋ねします。
 重複障害の(またはその人が複数サービスを利用している)場合は主たる障害をご記入ください。
 ※該当者がいない場合は0人とご記入ください。

障害福祉サービス等ごとの利用者数の合計は、「計画相談支援」が最も多く 1,964 人、次いで「放課後等デイサービス」が 952 人、「生活介護」が 842 人となりました。

障害福祉サービス名等	回答数	人数							合計	平均
		身体	知的	精神	障害児	難病	小児慢性特定疾患			
1 居宅介護	46	230	137	171	29	2	0	568	12.4	
2 重度訪問介護	35	98	1	0	2	4	1	106	3.0	
3 同行援護	15	196	0	0	0	1	0	197	13.1	
4 行動援護	4	4	13	0	0	0	0	17	4.3	
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
6 療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
7 生活介護	39	307	507	27	0	1	0	842	21.6	
8 短期入所	8	7	93	0	1	0	0	101	12.6	
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
12 就労移行支援	10	5	42	88	0	2	0	137	13.7	
13 就労継続支援(A型)	7	22	59	58	0	3	0	142	20.3	
14 就労継続支援(B型)	38	65	425	145	1	11	1	648	17.1	
15 就労定着支援	6	4	20	26	0	0	0	50	8.4	
16 共同生活援助	10	3	95	15	0	0	0	113	11.3	
17 施設入所支援	2	45	29	3	0	0	0	77	38.5	
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
19 計画相談支援	14	452	796	265	436	6	10	1,964	140.3	
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
21 障害児相談支援	6	0	0	0	202	0	0	202	33.6	
22 児童発達支援	14	21	168	7	81	1	16	294	21.0	
23 放課後等デイサービス	29	62	381	19	481	4	5	952	32.8	
24 保育所等訪問支援	4	2	1	0	14	0	0	17	4.3	
25 居宅訪問型児童発達支援	2	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
26 意思疎通支援事業	1	115	0	0	0	0	0	115	115.0	
27 移動支援事業	17	37	248	13	19	0	0	318	18.7	
28 地域活動支援センター	4	16	33	13	0	0	0	62	15.6	
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
31 日中短期入所	4	0	36	0	0	0	0	36	9.0	
32 タイムケア	2	0	0	0	15	0	0	15	7.5	
合計	318	1,690	3,084	850	1,280	35	33	6,973	21.9	

今後の方向性などについて【全事業所にお尋ねします。】

問7 今後の貴事業所における事業展開などについてお尋ねします。
現在の事業を拡大・縮小する予定などがある場合は、下記の欄にご回答ください。

現在の事業の利用状況を、回答のあった障害福祉サービス等の合計比率で見ると、「変わらない」が52.3%と最も多く、次いで「増えている」の割合が27.9%、「減っている」の割合が16.2%となりました。

単位：件

障害福祉サービス名等	回答数	増えている	減っている	変わらない	わからない	無回答
1 居宅介護	23	3	2	18	0	0
2 重度訪問介護	17	0	3	14	0	0
3 同行援護	8	1	3	3	1	0
4 行動援護	2	0	0	2	0	0
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0
6 療養介護	0	0	0	0	0	0
7 生活介護	24	7	6	11	0	0
8 短期入所	2	1	0	1	0	0
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0
12 就労移行支援	7	1	4	2	0	0
13 就労継続支援(A型)	5	0	3	2	0	0
14 就労継続支援(B型)	33	14	4	14	1	0
15 就労定着支援	5	5	0	0	0	0
16 共同生活援助	9	2	1	5	1	0
17 施設入所支援	3	0	0	3	0	0
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0
19 計画相談支援	5	3	1	1	0	0
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	0	0	0	0	0	0
21 障害児相談支援	1	1	0	0	0	0
22 児童発達支援	8	4	2	2	0	0
23 放課後等デイサービス	19	8	1	10	0	0
24 保育所等訪問支援	4	1	0	3	0	0
25 居宅訪問型児童発達支援	2	0	0	1	1	0
26 意思疎通支援事業	1	1	0	0	0	0
27 移動支援事業	12	0	2	8	1	1
28 地域活動支援センター	4	2	0	2	0	0
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0
31 日中短期入所	1	1	0	0	0	0
32 タイムケア	2	0	0	1	0	1
合計	197	55	32	103	5	2

障害福祉サービス等の利用状況の対応を、回答のあった障害福祉サービス等の合計比率で見ると、「特にない」が62.4%と最も多く、次いで「定員増」の割合が15.2%、「その他」の割合が7.1%となりました。

単位：件

障害福祉サービス名等	回答数	定員増 (受入数の増)	定員減 (受入数の減)	多機能化	廃止、休止	特にない	その他	無回答
1 居宅介護	23	0	1	0	2	15	1	4
2 重度訪問介護	17	1	1	0	1	13	0	1
3 同行援護	8	1	0	0	1	5	0	1
4 行動援護	2	0	0	0	0	2	0	0
5 重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0	0	0	0
6 療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0
7 生活介護	24	7	0	0	0	10	4	3
8 短期入所	2	0	0	0	0	1	1	0
9 自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0
10 自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0	0	0	0	0
11 宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
12 就労移行支援	7	0	0	0	1	5	1	0
13 就労継続支援(A型)	5	0	1	0	0	1	0	3
14 就労継続支援(B型)	33	10	0	0	0	18	2	3
15 就労定着支援	5	0	0	0	0	5	0	0
16 共同生活援助	9	3	0	0	0	4	0	2
17 施設入所支援	3	0	0	0	0	3	0	0
18 自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0
19 計画相談支援	5	1	0	0	0	4	0	0
20 地域相談支援 (地域定着支援、地域移行支援)	0	0	0	0	0	0	0	0
21 障害児相談支援	1	0	0	0	0	1	0	0
22 児童発達支援	8	1	0	0	0	6	1	0
23 放課後等デイサービス	19	3	0	0	1	13	1	1
24 保育所等訪問支援	4	1	0	0	0	3	0	0
25 居宅訪問型児童発達支援	2	0	0	0	0	1	1	0
26 意思疎通支援事業	1	1	0	0	0	0	0	0
27 移動支援事業	12	1	0	0	1	8	1	1
28 地域活動支援センター	4	0	0	0	0	4	0	0
29 福祉ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0
30 訪問入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0
31 日中短期入所	1	0	0	0	0	0	1	0
32 タイムケア	2	0	0	0	1	1	0	0
合計	197	30	3	0	8	123	14	19

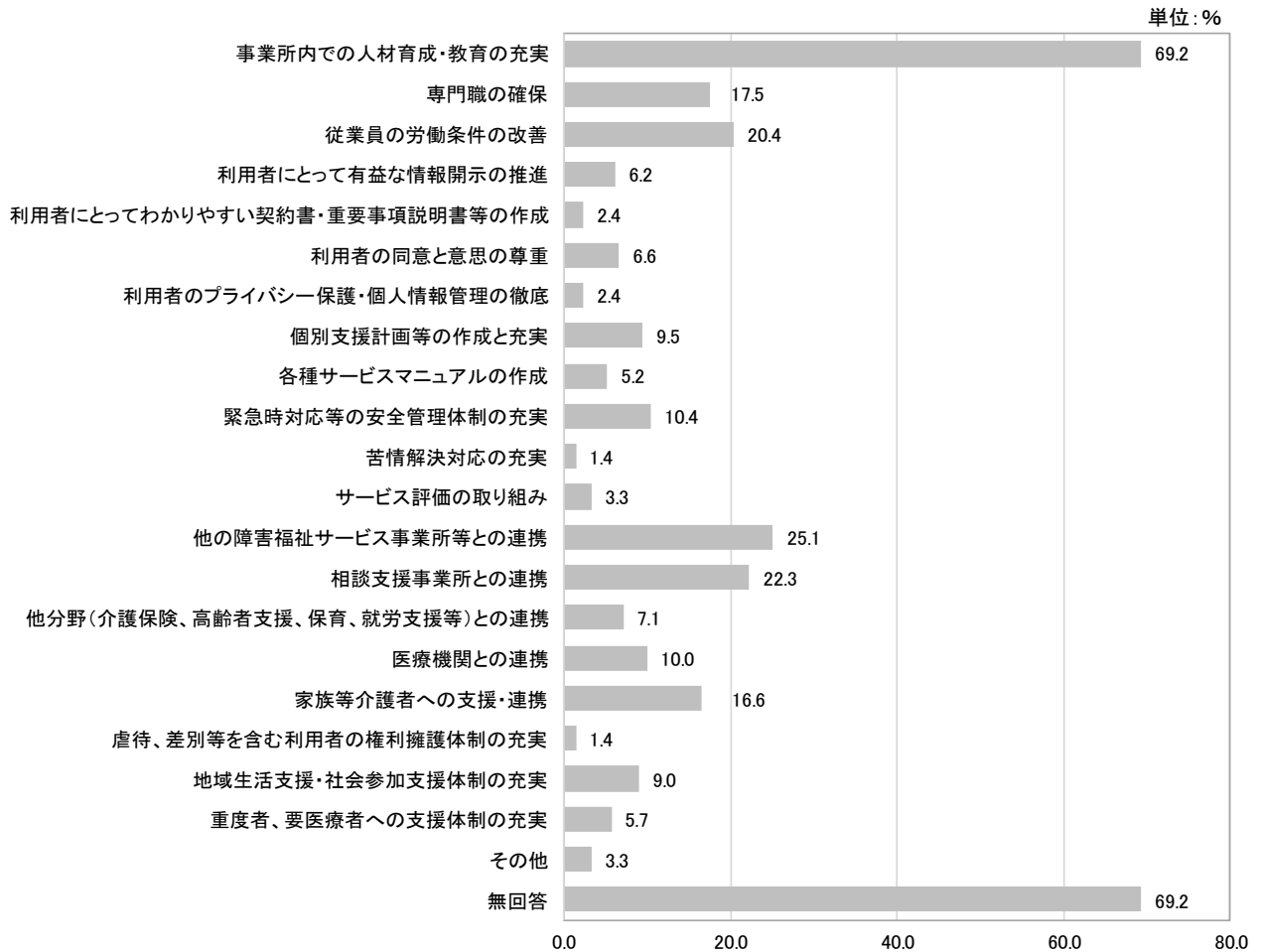
利用状況の対応「定員増」 合計30件				
障害福祉サービス等名		時期(年)	人数(人)	件数(件)
2	重度訪問介護	令和2年	1	1
3	同行援護	令和2年	5	1
7	生活介護	令和2年	1	2
			10	1
		-	-	2
		-	-	2
14	就労継続支援(B型)	令和元年	2	1
		令和2年	2	2
			4	1
			20	1
			-	1
-	-	4		
16	共同生活援助	令和2年	4	2
		令和3年	5	1
19	計画相談支援	令和元年	1	1
22	児童発達支援	-	-	1
23	放課後等デイサービス	令和2年	4	1
			-	1
		-	9	1
24	保育所等訪問支援	令和2年	4	1
26	意思疎通支援事業	令和2年	3	1
27	移動支援事業	-	-	1

利用状況の対応「定員減」 合計3件				
障害福祉サービス等名		時期(年)	人数(人)	件数(件)
1	居宅介護	-	-	1
2	重度訪問介護	-	-	1
13	就労継続支援(A型)	-	-	1

利用状況の対応「廃止、休止」 合計8件				
障害福祉サービス等名		時期(年)	人数(人)	件数(件)
1	居宅介護	令和2年	-	1
		-	-	1
2	重度訪問介護	-	-	1
3	同行援護	-	-	1
12	就労移行支援	令和2年	-	1
23	放課後等デイサービス	令和元年	-	1
27	移動支援事業	-	-	1
32	タイムケア	-	-	1

問9 貴事業所で取り組む必要があると思うものは何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○を付けてください。

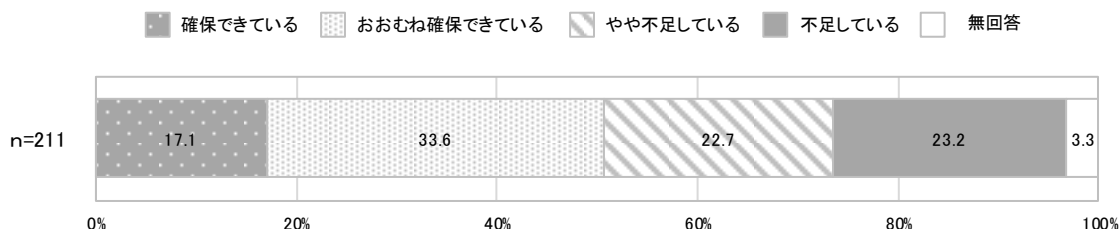
「事業所内での人材育成・教育の充実」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「他の障害福祉サービス事業所等との連携」の割合が 25.1%、「相談支援事業所との連携」の割合が 22.3%となりました。



障害福祉人材の状況などについて【全事業所にお尋ねします。】

問 10-1 貴事業所における障害福祉人材の状況について、該当するものに○を付けてください。

「おおむね確保できている」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「不足している」の割合が 23.2%、「やや不足している」の割合が 22.7%となりました。



問 11 問 10-1で「3やや不足している、4不足している」とした場合、その理由に該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

「採用が困難である(募集しても応募がない)」の割合が 73.2%と最も高く、次いで「他業種と比較して賃金水準が低い」の割合が 42.3%、「土日・シフト勤務等の不規則な勤務がある」の割合が 34.0%となりました。

